

令和7年度（2025年度）江戸川区立清新第一小学校（算数）科 第（4）学年					
年間指導計画 及び評価規準					
【知技】…知識技能 【思判】…思考判断 【主体】…主体的に学ぶ					
学期	月	単元名	評価項目	評価規準	
1学期	4	大きな数/わり算の筆算	【知技】 【思判】 【主体】	億、兆の単位について知り、十進位取り記数法についての理解を深め、表すことができる。	
			【主体】	数のまとまりに着目し、大きな数の大きさの比べ方や表し方を統合的に捉えるとともに、それらを日常生活に生かしている。	
			【知技】 【思判】 【主体】	整数の表し方について、数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしている。	
			【知技】 【思判】 【主体】	除数が1位数で被除数が2位数や3位数の場合の計算が、基本的な計算をもとにしてできることや、その筆算のしかたについて理解し、除法の計算が確実ができる。また、被除数＝除数×商＋あまりの関係について理解している。	
			【知技】 【思判】 【主体】	数量の関係に着目し、計算のしかたを考えた計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。	
			【知技】 【思判】 【主体】	整数の除法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしている。	
	5	折れ線グラフ/角/2けたの数のわり算	【知技】 【思判】 【主体】	折れ線グラフの特徴について理解し、表したり読み取ったりすることができる。	
			【知技】 【思判】 【主体】	目的に応じてデータをまとめて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、問題を解決するために適切なグラフを選択して判断し、その結論について考察している。	
			【主体】	データの収集とその分析について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしている。	
			【知技】 【思判】 【主体】	角の大きさを回転の大きさとして捉え、角の大きさの単位「度(°)」について理解し、角の大きさを測定することができる。	
			【知技】 【思判】 【主体】	図形の角の大きさに着目し、角の大きさを柔軟に表現したり、図形の考察に生かしたりしている。	
			【知技】 【思判】 【主体】	角の大きさについて、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしている。	
6		【知技】 【思判】 【主体】	除数が2位数で被除数が2位数や3位数の場合の計算が、基本的な計算をもとにしてできることや、その筆算のしかたについて理解し、除法の計算が確実ができる。また、除法に関して成り立つ性質について理解している。		
		【知技】 【思判】 【主体】	数量の関係に着目し、計算のしかたを考えた計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。		
		【知技】 【思判】 【主体】	整数の除法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしている。		
		【知技】 【思判】 【主体】	概数が用いられる場合や四捨五入について知り、目的に応じて概数を作ったり、四則計算の結果の見積もりをしたりすることができる。		
		【知技】 【思判】 【主体】	日常の事象における場面に着目し、目的に合った数の処理のしかたを考えるとともに、それを日常生活に生かしている。		
		【知技】 【思判】 【主体】	概数について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしている。		
7	いの数	【知技】 【思判】 【主体】	直線の垂直や平行の関係及び台形、平行四辺形、ひし形について理解し、それらの図形を作図することができる。		
		【知技】 【思判】 【主体】	図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、構成のしかたを考察し図形の性質を見いだしているとともに、その性質をもとに既習の図形を捉え直している。		
		【知技】 【思判】 【主体】	台形、平行四辺形、ひし形などについて、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしている。		
		【知技】 【思判】 【主体】	四角の混合した式や( )を用いた式について理解し、正しく計算することができる。また、四則に関して成り立つ性質についての理解を深め、その関係を○、△などを用いて式に表したり、数をはめてみて調べたりすることができる。		
		【知技】 【思判】 【主体】	問題場面の数量の関係をに着目し、数量の関係を整理し、また一般的に表現したり、式の意味を読み取ったりしている。また、計算に関して成り立つ性質を用いて計算のしかたを考えている。		
		【知技】 【思判】 【主体】	目的に応じてデータをまとめて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、問題を解決したり、その結論について考察したりしている。		
2学期	10	面積/整理のしかた	【知技】 【思判】 【主体】	面積の単位「 $\text{cm}^2$ 、 $\text{dm}^2$ 、 $\text{m}^2$ 」と測定の意味、単位の関係について理解し、長方形及び正方形の面積を公式を用いて求めることができる。	
			【知技】 【思判】 【主体】	面積の単位や図形を構成する要素に着目し、図形の面積の求め方を考えているとともに、面積の単位とこれまでに学習した単位との関係を考察している。	
			【知技】 【思判】 【主体】	長方形や正方形の面積について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしている。	
			【知技】 【思判】 【主体】	データを2つの観点から分類整理する方法を理解し、二次元表に表したりよんだりすることができる。	
			【知技】 【思判】 【主体】	目的に応じてデータをまとめて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、二次元表を用いて問題を解決したり、その結論について考察したりしている。	
			【知技】 【思判】 【主体】	データの収集とその分析について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしている。	
	11	くらべ方/小数しくみとたし算、ひき算	【知技】 【思判】 【主体】	整数倍の意味について、基準量を1としたときにくいつにあたるかを表していることを理解している。また、簡単な場合について、ある2つの数量の関係と別の2つの数量の関係を比べる場合に割合を用いる場合があることを知っている。	
			【知技】 【思判】 【主体】	日常の事象における数量の関係に着目し、図や式などを用いて、ある2つの数量の関係と別の2つの数量の関係を比べ方を考察している。	
			【知技】 【思判】 【主体】	ある2つの数量の関係と別の2つの数量の関係との比べ方について、よりよいものを求めて粘り強く考えたり、学習したことを生活や学習に活用しようとしている。	
			【知技】 【思判】 【主体】	小数が整数と同じしくみで表されていることを知るとともに、数の相対的な大きさについての理解を深めている。また、小数の加法及び減法の計算ができる。	
			【知技】 【思判】 【主体】	数の表し方のみや数を構成する単位に着目し、計算のしかたを考えるとともに、それを日常生活に生かしている。	
			【知技】 【思判】 【主体】	小数とその計算について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしている。	
12	変わり方/そろばん	【知技】 【思判】 【主体】	変化の様子を表す式、折れ線グラフを用いて表したり、変化の特徴を読み取ったりすることができる。		
		【知技】 【思判】 【主体】	伴って変わる2つの数量を見いだして、それらの関係に着目し、表や式を用いて変化や対応の特徴を考察している。		
		【知技】 【思判】 【主体】	伴って変わる2つの数量について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしている。		
		【知技】 【思判】 【主体】	そろばんによる数の表し方を理解し、加法及び減法の計算ができる。		
		【知技】 【思判】 【主体】	そろばんのしくみに着目し、大きな数や小数の表し方及び計算のしかたを考えている。		
		【知技】 【思判】 【主体】	そろばんについて、数学的に表現・処理したことを振り返り、数学のよさに気づき学習したことを学習に活用しようとしている。		
3学期	1	小数と整数のかけ算、わり算	【知技】 【思判】 【主体】	小数×整数の乗法、小数÷整数の除法の意味について理解し、それらの計算ができる。また、ある量の何倍かを表すのに小数を用いることを知っている。	
			【知技】 【思判】 【主体】	数の表し方のみや数を構成する単位に着目し、計算のしかたを考えるとともに、それを日常生活に生かしている。	
			【知技】 【思判】 【主体】	小数×整数の乗法、小数÷整数の除法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしている。	
	2	立体/分数の大きさとたし算、ひき算	【知技】 【思判】 【主体】	直立方体や立方体、及びそれらに関連して直線や平面の平行や垂直の関係について理解し、見取図や展開図を作図することができる。また、ものの位置の表し方について理解している。	
			【知技】 【思判】 【主体】	図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、立体図形の平面上での表現や構成のしかたを考察し図形の性質を見いだしているとともに、日常の事象を図形の性質から捉え直している。また、平面や空間における位置を決める要素に着目し、その位置や数を用いて表現する方法を考察している。	
			【知技】 【思判】 【主体】	直立方体や立方体、及びものの位置の表し方について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしている。	
	3	算数を使って考えよう/4年のまとめ	【知技】 【思判】 【主体】	簡単な場合について、大きさの等しい分数があることを知っている。また、同分母の分数の加法及び減法の計算ができる。	
			【知技】 【思判】 【主体】	数を構成する単位に着目し、大きさの等しい分数を探したり、同分母の分数の加法及び減法の計算のしかたを考えたっているとともに、それを日常生活に生かしている。	
			【知技】 【思判】 【主体】	分数とその加法及び減法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしている。	